

ローカルニュース 菰野町

巨大木造施設「ステージはっぷう」

菰野町内を走る町道江平切畑線を車で進めると、上り坂の緩やかなカーブを曲がり終えようと言うとき、木造トラスの整然とした美しさと、周りの木々の中にそびえ立つ威風を備えた「ステージはっぷう」が突然視界に現れます。ドーム自体は他の雑誌などでも紹介

されているので、今回は建設までの話を紹介します。

施主の諸岡順衛さんは、八風牧場という、肉牛の牧場を経営していました。この八風牧場は、伊勢では松阪牛でなければ、と言われていた時代に、その品質を高く評価されていました。

見学に訪れる子供たちに目を細める諸岡さんでしたが、町内にゴルフ場誘致の話が持ち上がった時、町の活性化のためにと、牧場の大部分を手放しました。

新しい土地を探したのですが隣地の承諾が得られず、やむなく閉鎖することになりました。

そこで、残った土地に大好きな子供達のために小さな動物園を作ることになりました。

そんな時に、知り合いの棟梁が、近況を伺いに訪れ、動物園の話聞き励ましの言葉を残し帰っ

ていきました。

が、その棟梁が思いがけない話と、一人の設計士さんを連れて再来しました。

この時から「ステージはっぷう」の建設が動き出しました。

建築士さんはヒノキの三寸角でのドーム建設を提案したのです。

諸岡さんは、市場での評価の低い三寸角を使って建物を作る事に、挑戦する面白さを感じましたが、「建てても利用する人がいなければ、自己満足に終わってしまうが?」と思いました。

しかし、動物を見に来た子供や、若者たちが自由に遊べる所を作りたいとの思いから建設に取り組むことにしました。

こうして建設された「ステージはっぷう」は、有志で結成された運営委員会にゆだねられ、多くの人々や子供達に利用されています。

四日市農林事務所

渡部壮一郎、桜井 弘志

